

取組事例発表

持続可能な廃棄物の処理を目指して

～北海道 網走市議会様の行政視察～

株式会社富士クリーン(所在地：香川県綾川町、代表取締役社長：馬場 太一郎)は令和 4 年 10 月 5 日に北海道網走市議会様にご訪問いただき、当社の縦型乾式メタン発酵施設における廃棄物処理および熱および電力エネルギー利用についてご見学いただきました。

■ 網走市議会文教民生委員会様の取り組み

網走市議会文教民生委員会様では、一般廃棄物の処理を継続維持していくにあたって、脱焼却の中間処理と財政負担の抑制などを実現する政策を検討されており、2022 年 3 月にも網走市に対して政策提言をされています。このたびは、ごみ処理政策の検討のため、「ごみの中間処理」や「ごみ排出量の減量化」をテーマとして香川県および愛媛県の行政視察を実施され、その一環として当社にもご訪問くださりました。



網走市議会文教民生委員会の皆様

■ 縦型乾式メタン発酵施設のご見学

当社の縦型乾式メタン発酵施設では、香川県内の自治体から発生する一般廃棄物をメタン発酵処理しており、廃棄物からバイオガス（主成分がメタンと二酸化炭素で燃料として使用できるガス）を生産することができます。このバイオガスはガス発電機と蒸気ボイラの燃料として使用して所内に再生可能エネルギーを供給しています。当日は、メタン発酵施設における廃棄物処理からエネルギーを回収し、利用するまでの一連の流れをご見学いただきました。当社の技術や知見が網走市様の廃棄物行政のご参考になりましたら幸いに存じます。



縦型乾式メタン発酵施設内の見学



メタン発酵施設内の各設備をご案内

本件に関するお問合せ先：

株式会社富士クリーン (087-878-3111) soumu@fujicl.com